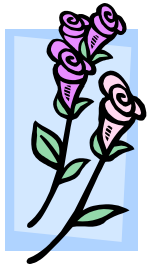


掌蹠膿疱症



手のひらと足の裏(掌蹠)に、膿や水ぶくれができます。

1. 原因：虫歯、副鼻腔炎などの反応、金属アレルギー、喫煙、高温多湿、内分泌障害などが考えられます。
2. 症状：主に自覚症状はありません。稀に、関節の痛みを伴います
3. 検査：
 - (ア) 採血：一般採血、溶連菌、甲状腺機能などを確認します。
 - (イ) 金属アレルギーパッチテスト(7月～8月の夏季はできません)
4. 治療：
 - (ア) 当院でできる治療
 - ① 塗り薬：ステロイドとビタミンD₃外用剤を主に使います。ゴワゴワ(角化)が強い場合は尿素軟膏、サリチル酸ワセリンなどを併用します。
 - ② 飲み薬：抗アレルギー剤、ビタミン内服。症状が強い場合抗生剤、ビタミンA誘導体(チガソン)内服する場合があります。
 - ③ 光線療法：ナローバンド UVB
 - ④ 関節痛の強い場合：内服ステロイド、免疫抑制剤(ネオーラル)
 - (イ) 大学病院、他院をご紹介する治療
 - ① 扁桃摘出：扁桃腫大を伴う場合、大学病院耳鼻科を受診していただき扁桃摘出をお願いする場合があります。
 - ② 歯科金属除去：歯科金属に含有される金属に対して反応がある場合、歯科受診を勧める場合があります。
5. 注意すること
 - (ア) 喫煙率が高い皮膚疾患です。禁煙したその日に皮膚の症状は良くはなりません、禁煙を勧めます。